

第8回全日本社会人セパタクロ選手権大会 開催ガイドライン

一般社団法人 日本セパタクロ協会
医科学委員会

<本ガイドラインについて>

新型コロナウイルスの今後の感染状況によって、本ガイドラインを変更する可能性がある

<大会会場の入場制限について>

- ・本大会は【無観客】開催とし、大会出場選手および大会運営関係者と各クラブより別途ご提出をいただきます書面に記載のある各クラブの監督、コーチ、クラブ関係者以外の大会会場への入場は不可とする（各日2名まで ※提出書面は別途添付）
- ・大会出場選手以外の大会運営関係者および各クラブの監督、コーチ、クラブ関係者も選手同様に大会開催前後各10日間（令和3年10月27日～11月17日迄）オンラインツールにて所定の体温ならびに所定の健康情報に関する質問に回答し、受付名簿に名前のある者のみ入場可とする
※オンラインツールの利用方法に関しましては別紙にて案内（大会運営関係者および各クラブの監督、コーチ、クラブ関係者も選手と接触があるため選手と同様の管理のもと入場を可とする）
- ・メディアも事前に登録し選手、スタッフ等と同様に入力する
- ・入場時には入場者全員に対し体調チェックを行い、リストバンドにて識別を行う

<大会参加前の準備>

1. 準備期間の設定について
 - ・大会参加に向けて体調管理など十分な準備を行う
 - ・大会開催前後各10日間（令和3年10月27日～11月17日迄）にオンラインツールにて所定の体温ならびに所定の健康情報に関する質問に回答する
※未回答者には大会主催者側から本人およびクラブ責任者に通知し、大会開催前10日間に2日連続、または累積3日未回答となった場合は本大会参加を認めない
また大会終了後10日間に2日連続、または累積3日未回答となった場合は、12月に開催される第32回全日本セパタクロ選手権大会の出場資格を失う
2. 大会当日の体調チェックについて
大会当日の体調チェックを必ず実施し（自宅や宿泊施設で出発前に実施）以下の症状がある場合は参加を見合わせる（大会主催者側が出場を認めない場合もある）
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳、のどの痛み、倦怠感、息苦しさ
 - ・味覚や嗅覚異常などの体調異常
3. 選手自身が感染または感染者（疑いも含む）と濃厚接触があった場合の対応
 - ・大会開催前2週間以内に新型コロナウイルスに選手自身が感染した場合、大会への参加は認めない

- ・感染者または感染が疑われる者と濃厚接触した場合、以下の条件が大会前にすべて満たされている場合のみ参加が認められる
- 感染者と濃厚接触した場合には、選手本人がPCR検査陰性および本人の症状がない
- 感染が疑われる者と濃厚接触した場合は感染が疑われる者がPCR検査陰性および本人の症状がない

<大会期間中>

1. 会場入場時の体調チェックについて

会場入口にて体調チェックを実施し、以下の症状がある場合は参加を見合わせる

- ・平熱を超える発熱
- ・咳、のどの痛み、倦怠感、息苦しさ
- ・味覚や嗅覚異常などの体調異常
- ・来場者の集中による密環境を避ける目的で会場への入場時間をチーム毎に設定しチェック完了者が認識できるようにリストバンドを配布し、会場内では常時着用する
- ・設定をした入場時間外に来場する選手やスタッフの体調チェックを行う窓口を設置する

2. マスクの着用について

- ・試合中の選手以外は会場内（アリーナ、観客席、ウォーミングアップ場など）ではマスクを着用する（2分間練習・ウォーミングアップ時もマスクを着用する）
- ・忘れた選手は会場入口にて購入し、入場する

3. 審判団の消毒への協力

- ・試合後審判業務を終えた審判団は、コートから退場する際に備え付けの消毒用品を使用し試合球（2球）、審判台、選手用ベンチの消毒を必ず行う

4. 会場内での注意点

- ・こまめに手洗いと手指消毒を行う
- ・大きな声での会話、応援等を行わない
- ・その他、感染防止のために協会や利用施設が決めたガイドライン、指示に従う

5. 競技中の注意点

- ・選手、監督、コーチ間での握手、ハイタッチ、抱き合う、集まって励まし合う等の行為を行わない
- ・試合開始時には、選手はエンドラインに1m以上の間隔を空けて整列する
- ・試合開始時終了時の相手チームや審判との挨拶や握手は行わず、主審が結果をコールするのみとする
- ・ウォーターボトルやタオルなどの個人の備品は共有しない
- ・試合会場フロアーへの入室は前試合が終了し、各コートの選手と審判団が退出をしてから入室すること

6. 開会式および閉会式は新型コロナウイルス感染拡大の状況に応じて適切な形で行う

7. 掲示物・配布物により感染予防について注意をうながす

8. 大会出場選手（関係者含め、入場が認められている者）は初日敗戦となっても両日ともに入場は可能

9. 大会初日終了後、急遽体調不良などが生じた場合、当該選手に加え、所属するレグまたはクラブの全員または一部に、翌日の大会参加を認めない場合がある
その際には大会参加費を返還する

<大会終了後>

- ・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルスを発症した場合は
日本セパタクロ協会 医科学委員会 吉澤剛幸 tak1214@nms.ac.jp まで、速やかに報告を

<その他>

1. 大会参加にあたり、新型コロナウイルス接触確認アプリ【COCOA】(COVID-19 Contact-Confirming Application)のダウンロードを推奨する
2. トレーナーブース利用時の注意
 - ・利用時は基本的な感染症対策を実施すること
(3密の回避、手指消毒の徹底、マスクの着用等)
 - ・大会中の怪我に対する処置、テーピング等緊急性の高い怪我を優先して対応する
(感染リスクを最小限とするため)
 - ・体温、入退室時間を利用者名簿へ記入すること